

ボランティア募集团体 ―登録状況と学生へのボランティア情報の提供

ボランティアセンターでは、2006 年度よりボランティアを募集する団体に登録を依頼している¹。登録数の推移をみていくと、2006 年度には 124 団体であったが、2007 年度には 237 団体、2008 年度 1 月時点で 306 団体と増加している（図 1 参照）。また、インターネットでボランティア情報の発信をおこなうボランティア情報システム（VIS）には、全体の 68%（207 団体）が登録している。

登録団体の種類は、特定非営利活動法人（以下、NPO 法人）が最多で 28%（88 団体）、2 番目に多いのは社会福祉法人が 25%（75 団体）であり、本学に寄せられている募集の半数以上が NPO 法人と社会福祉法人で占められていることがわかる。公共団体（自治体や福祉センターなど）が 8%、続いて財団法人と市民団体、教育機関が 6%になっている。社団法人と独立行政法人は 1～2%であった（図 2 参照）。

活動分野として多いのが、子ども・青少年の 25%、続いて障がい者の 21%である。上述の法人種別のデータと合わせて考えると、社会福祉分野の活動団体からの依頼が高い割合を示していることが分かる。国際協力と祭り・イベントが 8%、高齢者が 6%となっており、まちづくり、環境、平和、スポーツ、中間支援、医療・保健・音楽・美術・芸能、心理、インターン、スタディツアー・ワークキャンプ、災害などの活動は、1～4%になっている（図 3 参照）。

本学生が希望する活動分野として在校生アンケート（明治学院大学ボランティアセンター報告書第 4 号 2007「在校生のボランティア意識」を参照）で上位に挙げられている子ども分野に関しては、募集团体数と希望学生数ともに多いが、国際協力は 49 団体、環境は 24 団体である。環境分野の活動に関しては、登録団体のわずか 4%であり、センターとして環境分野の情報が不足していることが分かった。今後は環境団体とのつながりをつくり、学生に提供する活動を充実させていく必要がある。

登録されている団体からセンターに寄せられるボランティア募集の情報は、センターでのボランティア情報の閲覧、学生から相談を受ける際の資料として利用するほか、説明会を通じて、学生に各団体の活動を紹介して、参加を呼びかけている。今年度は白金で 2 回、横浜で 8 回の説明会を開催して、ボランティアに興味のある学生が直接団体から話を聞ける機会を提供した（説明会の様子は、本書「白金校舎ボランティアセンター報告」「横浜校舎ボランティアセンター報告」を参照）。説明会で話を聞いたことがきっかけに、活動に参加するようになった例も多く、人と人が顔を合わせて、活動のねらいや内容を伝えていく必要性と効果を感じた。特に、卒業生が活動している団体や学生の紹介をきっかけに説明会を実施したものは、その後に活動に参加したり、自分たちで話を聞きに行く学生が多くみられている。学生にボランティア情報を伝える電子媒体として、今年度よりメールマガジンで月に 1 回「ボランティ

¹ 登録のねらいや方法については、「明治学院大学ボランティアセンター報告書第 4 号（2007）」を参照。

ア情報号」を配信し、センターに届けられている情報を定期的にメールマガジン登録学生の手元に届けている。加えて、地域と学生を「つなぐ」というボラセンの近年の目標にあわせ、大学近隣地域での活動については、学内の電子掲示板「ポートヘボン」に掲載するなど、学生がセンターに立ち寄りずとも、ボランティア情報を入手できるような環境を整備した。また、ボランティア情報システム（VIS）には、平均して1日に約50回のアクセスがあり、安定的に活用されている。

今年度はメールマガジンで定期的にボランティア情報を配信したり、ポートヘボンなどを通じて、常に学生のところにボランティアを募集している情報が届く環境などインターネットやメールを使った環境整備をおこなうことができた。今後は今年度効果が高かった在校生や卒業生などネットワークを生かしながら説明会を開催するなど、人のつながりを生かした環境整備に取り組んでいきたい。また参加学生からは「センターから情報を得て参加するだけでなく、ボランティアに参加した学生同士で共有できる場がほしい」というリクエストもあるので、送り出しだけでなくその後のフォローアップも取り組んでいければと考えている。

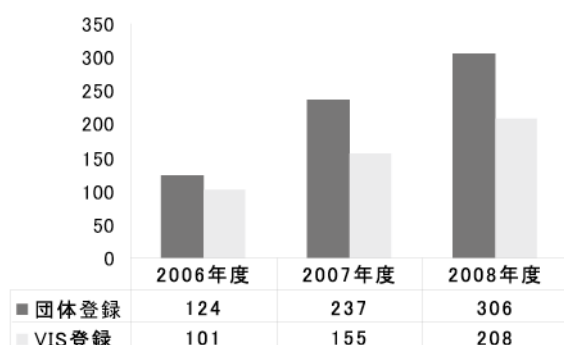
（糸井）

【図1】

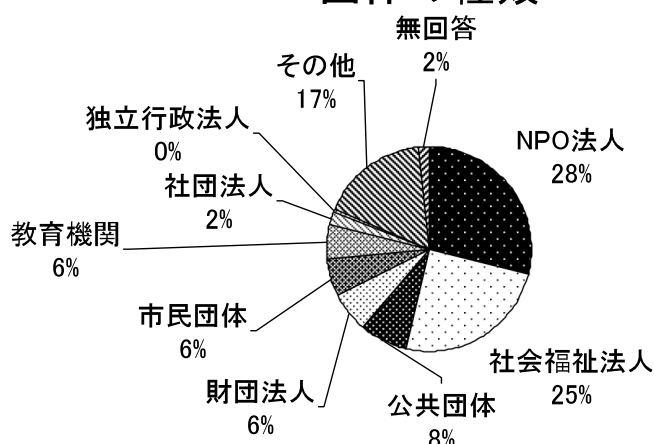
登録団体の状況

【図2】

登録団体数

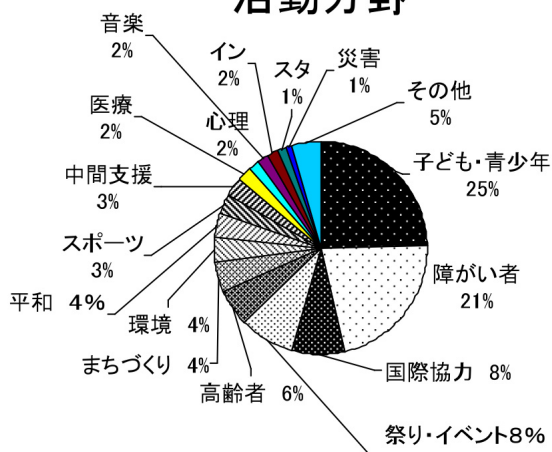


団体の種類



【図3】

活動分野



《表中の省略》

医療：医療・保健

音楽：音楽・美術・芸能

イン：インターンシップ

スタ：スタディツアー・ワークキャンプ